大館市木材利用推進会議設置要綱

(目的)

第1条 この要綱は、大館市木材利用基本方針(平成24年3月1日策定)に基づく取組み を推進するため、大館市木材利用推進会議(以下「推進会議」という。)を設置する。

(業務)

- 第2条 推進会議は、前条の目的を達成するため、次の業務を行う。
 - (1) 木材利用の推進と推進体制の構築に関すること
 - (2) 木材利用促進計画の策定及び進捗管理に関すること
 - (3)その他必要な事項に関すること

(組織)

- 第3条 推進会議の委員は次のとおりとする。
 - (1)総務部長
 - (2)市民部長
 - (3)福祉部長
 - (4)産業部長
 - (5)観光交流スポーツ部長
 - (6)建設部長
 - (7)教育次長
- 2 推進会議に委員長を置き、産業部長をもって充てる。
- 3 推進会議に副委員長を置き、建設部長をもって充てる。
- 4 推進会議にアドバイザーを置き、秋田県立大学木材高度加工研究所長をもって充てる。

(会議)

- 第4条 推進会議の会議は委員長が招集し、委員長が議長となる。
- 2 副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。
- 3 委員長は必要に応じて第3条第1項に掲げる者以外の関係者を出席させ、又は外部有識 者等の出席を求めることができる。

(部会)

- 第5条 推進会議は、第2条各号に掲げる業務を円滑に行うため、必要があるときは、部会 を置くことができる。
- 2 部会に属すべき委員は、委員長が指名する。
- 3 部会に部会長を置き、当該部会に属する委員のうちから委員長が指名する。
- 4 部会長に事故あるとき、又は部会長が欠けたときは、当該部会に属する委員のうちから 部会長があらかじめ指名する者が、その職務を代理する。

- 5 部会の会議は、部会長が指名する委員を招集し、部会長が議長となる。
- 6 部会は、必要があるときは、外部有識者等の出席を求めることができる。

(事務局)

第6条 推進会議の庶務は、産業部林政課及び建設部建築住宅課が行う。

(謝礼)

- 第7条 第4条第3項及び第5条第6項に規定する会議出席者への謝礼は7,000円とする。
- 2 前項の規定にかかわらず、謝礼が不要の場合は、この限りではない。

(守秘義務)

第8条 第4条及び第5条に規定する会議出席者は、推進会議の業務を遂行する上で知り得 た秘密を他に漏らしてはならない。

(その他)

第9条 この要綱に定めるもののほか、推進会議の運営に関し必要な事項は、委員長が推進 会議に諮って定める。

附 則

この要綱は、決裁のあった日から施行する。

附則

この要綱は、令和7年4月1日から施行する。